

第二次審査員略歴

ディーン・プール Dean Poole

グラフィックデザイナー。ニュージーランドをベースに多領域のデザインを手掛けるスタジオ Alt Group の共同設立者。エラム・スクール・オブ・ファインアーツで学び、オークランド大学で彫刻を専攻し、1993年に卒業。ニュージーランドのクリエイティブな産業の振興に携わり、オークランド・アート・ギャラリー、オークランド美術館、テ・オロなどのブランディング、フィッシャー&ケイペルの国外展開のためのクリエイティブ・ディレクションなどのプロジェクトが国際的な関心を集めている。そのクリエイティブ・ディレクションに対し国内外から 500 以上の賞を授与されている。ニュージーランドで最も評価が高いデザイン賞 The Purple Pin の受賞は 8 回。2010 年には、ニュージーランドおよび国際的なデザインへの貢献に対し、個人に授与されるデザイン賞としては最も権威のある the John Britten Black Pin の授与を受けた。AGI（国際グラフィック連盟）メンバー、2018-2022 は会長を務めた。

ニッキー・ゴニッセン Nikki Gonnissen (thonik)

アムステルダムに拠点を置くデザイン集団 thonik の共同設立者。thonik の代表的な仕事には、放送局 VPRO、オランダ・フェスティバル、ボイマンス美術館・デポ、パワー・ステーション・オブ・アート（上海）、M+ヴィジュアル・カルチャー・ミュージアム（香港）などがあり、強力なヴィジュアル・アイデンティティにより、thonik は公共的な場や施設と次世代の観客を結びつけている。

また、グラフィック・デザインの講師として、オランダ国内外でレクチャーを行っている。専門分野は、インクルージョン、多様性、デザインのエンパワーメントの可能性など。AGI メンバーであり、会長を務めた際には、急速に変化する社会におけるデザインの価値を話しあう場としてソウル、メキシコ、パリでの AGI 会議を主導した。

浅葉 克己（あさば かつみ）

グラフィックデザイナー。1940年神奈川県生まれ。桑沢デザイン研究所、佐藤敬之輔タイポグラフィ研究所、ライトパブリシティを経て、1975年浅葉克己デザイン室を設立。以後アートディレクターとして、日本の広告デザインの歴史に残る数多くの作品を制作。代表的な仕事に、民主党ロゴマーク、西武百貨店「おいしい生活」、サントリー「夢街道」、武田薬品「肉体疲労にAじゃないか」、ミサワホーム「ミサワ デザイン バウハウス」など。中国に伝わる生きている象形文字「トンパ文字」に造詣が深い。東京TDC賞、毎日デザイン賞、日本アカデミー賞最優秀美術賞、東京ADC賞グランプリ、亀倉雄策賞、紫綬褒章など受賞歴多数。

AGI会員、東京TDC理事長、JAGDA会長、東京ADC委員、桑沢デザイン研究所10代目所長、東京造形大学・青森大学客員教授、エンジン01文化戦略会議幹事などを務める。卓球と書道は趣味の域を超える。卓球は六段の腕前。

佐藤 卓（さとう たく）

アートディレクター、グラフィックデザイナー。1979年東京藝術大学デザイン科卒業、1981年同大学院修了。株式会社電通を経て、1984年佐藤卓デザイン事務所(現 株式会社TSDO)設立。「ロッテ キシリトールガム」「明治おいしい牛乳」のパッケージデザイン、「PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE」のグラフィックデザイン、「金沢21世紀美術館」、「国立科学博物館」のシンボルマークなどを手掛けるほか、商品や施設のブランディング、企業のCIを中心に活動。また、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」アートディレクター、「デザインあ」、「デザインあ neo」総合指導、21_21 DESIGN SIGHT 館長を務め、展覧会も多数企画・開催。2018年には富山県美術館で『デザインあ展』を開催、同美術館の屋上に子供向け遊具を設置した「オノマトペの屋上」のデザインも担当。著書に『塑する思考』（新潮社）など。JAGDA会長、東京TDC、AGI会員。毎日デザイン賞、芸術選奨文部科学大臣賞、紫綬褒章他受賞。

三木 健（みき けん）

アートディレクター、グラフィックデザイナー。1955年神戸生まれ。1982年三木健デザイン事務所設立。話すようにデザインを進める「話すデザイン」と、モノやコトの根源を探る「聞くデザイン」で、物語性のあるデザインを展開。「気づきに気づく」をテーマに、静かな表現のなかにエモーショナルなコミュニケーションを潜ませる仕事特徴的。近年、学びをデザインするプロジェクト APPLE を展開。そのユニークな教育メソッドに注目が集まり、英・中・日・韓の4か国語で書籍 APPLE が上稿された。2015年から国内外の美術館、ギャラリーで APPLE+展を巡回。それら一連の教育プロジェクトを背景にもつポスターで第18回亀倉雄策賞を受賞。2018年春、大阪芸術大学図書館内に APPLE の常設展示室と教室を併設した「りんごデザイン研究所」を開設。2019～2021年度の富山県美術館企画展ポスタービジュアル等を担当。JAGDA 理事、東京 TDC、AGI 会員。大阪芸術大学教授、大阪美術専門学校校長。